

鹿児島県林業試験場の概要

鹿児島県林業試験場長 中津濱 進

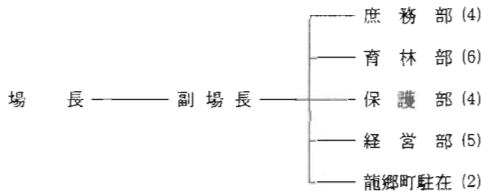
1 所在地

本場：鹿児島県始良郡蒲生町上久徳 182 - 1
 駐在：鹿児島県大島郡龍郷町大勝 1302

2 沿革

- 昭和4年 鹿児島県林業研究場として設立
- 6 鹿児島県林業試験場に改称
 - 36 現在地に本庁舎附属施設を新築し移転
 - 39 鹿児島県林業技術研修場を併設
 - 44 大島林業指導書を林業試験場に包括し、大島分場に改称
 - 58 大島分場を龍郷町駐在に改称

3 組織及び人員構成(名)



5 用地等

- (1) 用地
 本場：6.7ha
 (施設 4.2ha, 圃場 0.5ha, 樹木園 2.0ha)
 駐在：4.8ha
 試験林：140.5ha
- (2) 研究施設
- | | |
|----------|--------------------|
| 研究棟 | 400 m ² |
| 環境調整実験室 | 160 m ² |
| 薬剤土壌分析室 | 50 m ² |
| 昆虫等実験室 | 70 m ² |
| 網室 | 63 m ² |
| 薬剤室 | 41 m ² |
| ノウサギ実験室 | 77 m ² |
| バイテク 馴化室 | 17 m ² |
| シイタケ乾燥室 | 50 m ² |
| シイタケ乾燥室 | 50 m ² |

行政職	研究職	現業職	計
4	16	2	22名

4 平成9年度の研究課題と研究内容及び研究者名

実験研究課題名	実験研究の概要	研究員
混交林等の施業技術開発	木材生産機能と公益機能の調和の取れた混交林施業技術	福村 寛之
風害危険地の判定及び耐風森林施業手法の解明	台風被害危険地の判定手法の解明と耐風性森林の育成方法	米丸 伸一
公益的機能を重視した広葉樹施業改善試験	広葉樹の天然更新技術	岩元 高治
亜熱帯における有用樹種の育成試験	イジュ・タブノキ等の優良個体選抜、育苗方法等	下園 寿秋
亜熱帯における天然林育成技術の開発	奄美大島における天然広葉樹林の育成技術体系化指針の作成	辻徳田 稔助 進助

実験研究課題名	実験研究の概要	研究員
酸性雨等森林衰退モニタリング調査	酸性雨の森林への影響調査	福村寛之
環境耐性個体の選抜及び作出技術の開発	抵抗性クロマツの組織培養による大量増殖技術の開発及び新たな変異個体作出技術	川内博文
有用広葉樹の育種及び増殖に関する研究	タブノキ、イチイガシの優良形質木の選抜と挿枝、実生による増殖試験	川内博文
せき悪林地の保全に関する研究	治山山腹施工地や海岸防災林等のせき悪地における土壌改良(木竹炭、菌根菌)、早期緑化技術	川崎兼広
森林の水土保全機能に関する研究	林分構成、地形等の流域条件と水流出状況等	米丸伸一
森林病害虫の防除に関する研究	スギ・ヒノキ根株腐朽病、ケブカトラカミキリ(イヌマキ)、クワカミキリ(ケヤキ)等の生態と防除法	佐藤嘉一
ヒノキ漏脂病に関する研究	ヒノキ漏脂病の発生メカニズムと被害回避法	森田茂
天敵微生物による害虫防除の現地適応化試験	室内実験で害虫防除に有効と確認された天敵微生物の野外適応化試験	佐藤嘉一
新たな殺線虫剤等によるマツ枯損予防試験	動物の駆虫薬等による効果試験	森田茂
奄美におけるマツノザイセンチュウ病の生態と被害防除試験	奄美におけるマツノマダラカミキリ及びマツノザイセンチュウの生態調査と環境影響に配慮した誘引木等による防除法	田實秀信
森林の環境劣化と病害虫に関する研究	施業放置と病害虫発生との関係調査	森田茂
野生シカに関する研究	シカの生息密度管理手法及び被害防除法	田實秀信
地域林業経営の確立に関する研究	小流域における団地的、集団的な林業経営のあり方、推進方策	重森宙一
地域適合型高能率森林施業システム化総合調査	機械化作業システムや路網整備、事業地の団地化手法等	中山富士男
食用きのこの改良と栽培技術に関する研究	菌床きのこの品種改良と培地基材の検討及び未原木栽培きのこの栽培方法	新原修一
希少木本植物類の増殖及び保存に関する研究	希少木本類の収集、保存及び増殖技術	新原修一
早掘りたけのこの安定生産技術に関する研究	モウソウチク地下茎の芽子の形成、肥大成長等の発芽メカニズム	田島次郎
木竹炭等の新用途開発に関する研究	木竹炭・木竹酢液の物性、特性の解明と土壌改良、水質浄化等の用途開発	田島次郎